

令和2（2020）年度  
地域連携センター活動報告書

山陽女子短期大学  
地域連携センター

## 令和2年度 山陽女子短期大学地域連携センター事業

### 1. 食と健康の増進

整理番号	事項	新規/ 継続	実施時期	連絡責任者	本学責任者	備考

### 2. 教育・文化・障害教育の推進

整理番号	事項	新規/ 継続	実施時期	連絡責任者	本学責任者	備考

### 3. 地域の活性化・まちづくりの推進

整理番号	事項	新規/ 継続	実施時期	連絡責任者	本学責任者	備考
3-1	「桶寿司」講習会	継続	12月	郷土文化研究会 廿日市市商工会 議所女性会	津村	

### 4. 人材の育成

整理番号	事項	新規/ 継続	実施時期	連絡責任者	本学責任者	備考
4-1	広島 US meeting	新規	1月	広島 US 向上委員会	溝渕	

## 5. 環境活動の推進

整理番号	事項	新規/継続	実施時期	連絡責任者	本学責任者	備考

## 6. 産学官連携事業

整理番号	事項	新規/継続	実施時期	連絡責任者	本学責任者	備考
6-1	地場産業との連携による商品開発	継続		濱本水産(株)、倉橋島海産(株)	岡崎	

## 7. その他の事業

整理番号	事項	新規/継続	実施時期	連絡責任者	本学責任者	備考
7-1	学生消防団規律訓練	継続	8月	廿日市市消防本部総務課	小野寺	
7-2	赤い羽根共同募金のPR動画作製	継続	9月	廿日市市社会福祉協議会	小野寺	
7-3	骨髄バンクドナー登録説明会	継続	10月	ひろしまドナーバンク	小野寺	
7-4	献血推進活動	継続	10月	広島県赤十字血液センター	小野寺	
7-5	学生消防団員活動活性化フォローアップ研修	継続	10月	廿日市市消防本部総務課	小野寺	
7-6	フェイスシールド作製	新規	11月	廿日市市社会福祉協議会	小野寺	
7-7	広島県青年赤十字奉仕団ボランティア研修会	継続	11月	広島県青年赤十字奉仕団	小野寺	

7-8	献血推進活動	継続	12月	広島県赤十字血液センター	小野寺	
7-9	骨髄バンクドナー登録説明会	継続	1月	ひろしまドナーバンク	小野寺	
7-10	献血推進活動	継続	2月	広島県赤十字血液センター	小野寺	
7-11	献血推進活動	継続	2月	広島県赤十字血液センター	小野寺	
7-12	骨髄バンクドナー登録説明会	継続	2月	ひろしまドナーバンク	小野寺	
7-13	献血推進活動	継続	2月	広島県赤十字血液センター	小野寺	
7-14	献血推進活動	継続	2月	広島県赤十字血液センター	小野寺	
7-15	骨髄バンクドナー登録説明会	継続	3月	呉市役所	小野寺	
7-16	骨髄バンクドナー登録説明会	継続	3月	ひろしまドナーバンク	小野寺	
7-17	骨髄バンクドナー登録説明会	継続	3月	ひろしまドナーバンク	小野寺	

地域貢献・地域連携活動報告

3-1

活動名	「桶寿司」講習会
目的または趣旨	廿日市市に伝わる桶寿司の歴史を知り、復活した桶寿司の作り方を学ぶ。
共催団体名および共催の経緯(依頼理由)	主催：廿日市郷土文化研究会 経緯：郷土文化研究会正木様から重田先生に依頼があり、桶寿司文化の継承のため、2012年から毎年開催している。
年・日時～年・日時	2020年12月4日（金）9～13時
活動拠点	本学総合調理実習室
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	教員 ★津村なみえ 学生 食物栄養学科・2年・4名、1年・2名（計6名）
活動内容	郷土文化研究会（正木（康）、吉岡、大塚、正木）、廿日市市商工会議所女性会（水本）様（合計5名）ご協力のもと、廿日市市に伝わる「桶寿司」の作り方を教えていただきながら作った。重石をのせて漬け込む合間によもぎ餅も作った。 桶寿司とは何か、桶寿司を復活させたときのいきさつなどを聞き、談笑しながら出来上がった桶寿司をいただいた。
反省・コメント	学生たちも質問や味見をしながら楽しそうに作っていた。年の離れた方達とも和気あいあいと会話・交流ができていた。 食育インストラクター授業の一環として行っているが、今回はその他の学生も参加した。参加者が増えるようさらに呼びかけて実施したい。
添付書類	有



地域貢献・地域連携活動報告

4-1

学科名

臨床検査

学科

活動名	広島 US meeting
目的または趣旨	広島県における超音波検査レベルの向上
共催団体名および共催の経緯(依頼理由)	主催：広島 US 向上委員会 共済：キャノンメディカル株式会社、第一三共株式会社
年・日時～年・日時	2021 年 1 月 30 日 土曜日 13:00～18:00
活動拠点	広島県
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	溝渕 亜矢★ 参加者：広島県および近隣県の医療機関に勤務する 臨床検査技師もしくは診療放射線技師
活動内容	広島県の超音波検査技術向上を目的とし、年に1度講習会を開催する。県内の若手の発表の場を設ける事と県外の著名な医師や技師をお招きして、講演して頂く事を指針としている。 今年度はコロナ感染拡大のため初の Web 開催となった。 150 名もの参加があり、次年度以降も継続予定である。
反省・コメント	薬機法により、製薬会社や医療機器メーカーがスポンサーの場合学生が参加できない。今後、学生が参加できるよう方法を模索していきたい。
添付書類	(有) 無)

# 第10回 広島US Meeting

オンライン開催

1/2

●日時 2021年1月30日(土) 14:00～

Come on!  
Sonographer!

ご自身のPC・スマートフォン・タブレット端末からのご視聴になります。  
ご参加をご希望の先生はお手数をおかけ致しますが、下記メールアドレスまでご連絡ください。  
ご連絡頂いた先生にのみ、ご視聴用URLを後日送付致します。  
担当者：第一三共株式会社 中川 幸大  
参加希望連絡用メール：nakagawa.kodai.dt@daiichisankyo.co.jp  
ご施設名とご芳名を明記の上、ご連絡頂きます様宜しくお願い申し上げます。  
受付締め切り：2021年1月29日(金)



## 今、私が伝えたいこと

開会挨拶 14:00～14:05 広島赤十字・原爆病院 検査部 浅野 清司 先生

一般講演 14:05～14:35 北広島病院 健康管理室 今田 直幸 先生

### 『超音波検査士健診領域レポート～健診レポートは簡単?～』

広島県地域保健医療推進機構 健康推進課 山路 絵美 先生

### 『超音波検査士 消化器領域～私がやった10のコト～』

広島赤十字・原爆病院 検査部 中村 綾 先生

特別講演 I 14:35～15:50 座長 東広島医療センター 臨床検査科 上田 信恵 先生

### 『消化管超音波 – 見るべきポイントはどこか – 』

川崎医科大学附属病院 中央検査部 谷口 真由美 先生

休憩 15:50～16:05

特別講演 II 16:05～17:20 座長 広島通信病院 放射線室 松原 進 先生

### 『腫瘍循環器診療における超音波検査の役割

### Up-to-Date』

徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域循環器内科学分野  
特任教授 山田 博胤 先生

閉会挨拶 17:20 山陽女子短期大学 臨床検査学科 溝淵 亜矢 先生

※確認させていただきましたご施設名、ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただいております。何卒、ご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

共催：広島US向上委員会、キャノンメディカルシステムズ株式会社、第一三共株式会社



地域貢献・地域連携活動報告

6-1

活動名	地場産業との連携による商品開発
目的または趣旨	廿日市市や県内の水産業者と連携して新商品を開発する。 ・濱本水産㈱との共同研究（別紙2） ・倉橋島海産㈱からの製品開発依頼
共催団体名および共催の経緯（依頼理由）	共催：濱本水産㈱、倉橋島海産㈱ ・令和2年度ひろしま地域食材PR促進事業に参加。 ・濱本水産㈱からムール貝の加工食品開発の依頼。 ・ムール貝の味成分の分析（県立広島大学、廿日市市の依頼）
年・日時	令和2年度
活動拠点	山陽女子短期大学 食物栄養学科
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	全体の責任者：★岡崎教授 食物栄養学科 栄養管理コースの学生
活動内容	別紙1と2
反省・コメント	別紙1と2
添付書類	(有) 無)

2021.1.25

山陽女子短期大学 岡崎

## I レトルトかきカレーの製造

## 製造方法

- 1 ニンニク、ショウガをおろし、油を加えて黄金色にいためる。  
(生タマネギでソテーオニオンを調製する場合は、ここで入れて飴色になるまで加熱する、焦げに注意)
- 2 次に小麦粉を入れるとカレーのとろみが増す
- 3 水150ccを少しずつ加えて小麦の粘りを伸ばす。
- 4 市販ソテーオニオン、トマト、水100gを加えて15分程度煮込む。
- 5 鯛の出汁を加える。……①
- 6 カキやムール貝を軽く炒めて①に加える。
- 7 牛乳(又はココナッツミルク)を加えて弱火でさらに加熱。
- 8 香辛料を計量して加え、弱火でさらに煮込む。加熱によって水分が少なくなっている場合はここで水を適量加える。
- 9 味を確認しながら塩を加えて味を整える。(大学ではイワシ魚醤を加えて塩分調整)
- 10 一人分200gとして鍋の重さにプラスして所定の重さになるまで加熱する。  
(火を止めてから水が飛ぶので、最終量は180gに減少する)  
そのまま食する場合は、ここで完成となる。  
……レトルト食品として……
- 11 火からおろし、レトルトパウチに180g入れる。パウチ当たりカキは2粒程度とする。
- 12 真空包装して密封する
- 13 殺菌(120°Cで20分間、中心温度で120°Cで4分以上を確認) 注意
- 14 殺菌後すみやかに冷却する。

○大学発の「かきカレー」の製造を目標に、レトルト食品の試作品までを大学で行った。

商業ベースで量産製造する場合は、製造が可能な企業に生産を委託することになる。

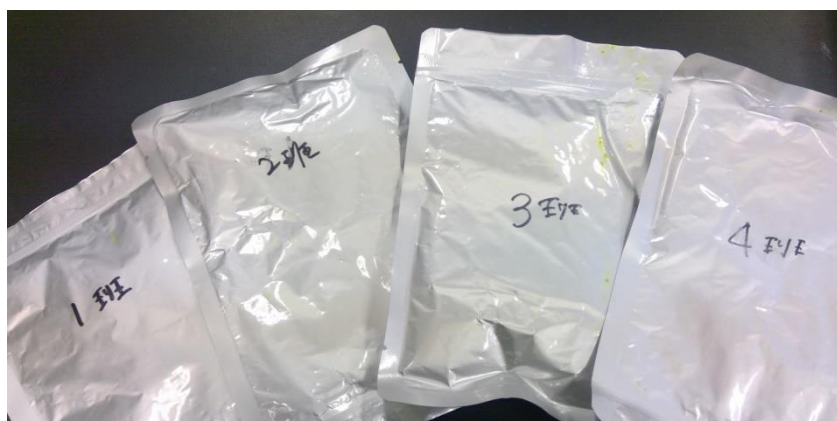
○注意：レトルト食品の加熱殺菌条件は、食品衛生法で中心温度が120°Cで4分以上と決められている。



かきカレー (試作品)

かきカレーのレシピー

材 料	2人	4人	備考
カキ (廿日市産)	60g (4粒)	120g(8粒)	加熱用
牛乳 (砂谷牛乳)	50ml(g)	90g	インド>欧風
(ココナッツミルク)	20g	20g	インド風
ニンニク	小さじ1	小さじ2-3	すりおろし
ショウガ	小さじ1/2	小さじ2-3	
食用油	小さじ1	小さじ2	ニンニク,ショウガの加熱用
(小麦粉)	5g	10g	とろみ
水	100g	150g	小麦粉を伸ばす
トマト	50g	100g	カットトマト缶
タマネギ	中 1 個	中2個	刻んで炒める
(ソテードオニオン)	100g	200g	市販品で代用
カレー粉			好みによって増減、 他の香辛料の追加
ターメリック	3g	5g	
クミン	3g	5g	
コリアンダー	3g	5g	
カルダモン	2g	3g	
チリペッパー (カイエンペッパー)	1.0g、0.6g、0.3g 辛口、中辛、甘口	1.0g (中辛)	
鯛のだし	100g	153g	鯛アラ：水 = (1:1) 加熱30分
ムール貝の出汁 (廿日市市産)	50g	76g	ムール貝出汁濃縮 Brix20
イワシ醤油 (広島産イワシ)	4g	5g	塩分調整 ない場合は塩で
その他			味の調整
(市販ダン顆粒)	2g	4g	必要に応じて
(バター)	2g		必要に応じて最後に



## 試作レトルトカレー

### Ⅱ かきのしぐれ煮

特徴：かき、醤油、砂糖、水飴だけを原料としています。  
かきのうま味で十分コクのあるしぐれ煮ができます。  
添加物は一切使っていません。

材料：加熱用生かき 500g、砂糖 60g、醤油 30～40g、塩 10g、水飴 30g

#### 調理方法

- 1 鍋に生かきを入れて、焦げないように弱火で加熱します。徐々にかきから水分が出てきます（写真1）。
- 2 10分ほど加熱して、いったんかきを取り出します。
- 3 かきの煮汁に醤油、砂糖を加えて液量を1/3程度になるまで煮詰めます。
- 4 取り出していた加熱かきを煮詰めた調味液に入れて、いったん火を切り翌日まで味を染み込ませます。
- 5 水飴を加えて再び加熱します。弱火で焦げないようにしながら、塩を加えて味を調整します。  
調味液がかきに絡む程度まで煮詰めて出来上がりです（写真2）。
- 6 そのままご飯のおかずとしておいしくいただけます。
- 7 保存性を持たせるために、袋に入れてシールして、加熱殺菌すると半年程度常温でも保存が可能です（写真3）。



生かきの加熱（写真1）



かきの甘露煮（写真2）



かき甘露煮のパウチ詰め（写真3）

### Ⅲ ムール貝のおかず味噌

特徴：甘日市で漁獲されるムール貝を使ったおかず味噌です。ムール貝のコク味がすべて味噌に入っています。添加物は一切使っていません。

材料：ムール貝（殻付き生）500g、醤油 100g、砂糖 100g、水飴 50g、粉末調味料（適量）  
白みそ 250g、甘口味噌 250g

器具：厚手のなべ、しゃもじ、

\*なべは厚手のものが焦げつきにくい。

調理方法

- 1 沸騰水に殻付きムール貝を入れて、貝が開いたら直ちに取り出して、貝の中にある海水を除きます。
- 2 ムール貝の身を貝殻から取り出します。  
カニ（アレルギー）や砂が入らないように気を付けます。
- 3 ムール貝の身に水 100g、醤油 50g と砂糖 50g を加えて、煮詰めます。
- 4 煮液が垂れるようになったら、ムール貝の身を取り出します。
- 5 煮液に白みそ 250g、甘口みそ 250g を加え、さらに醤油 50g、砂糖 50g、水飴 50g を加えます。粉末ダシなどを適量加えるとコクが強くなります。このときしゃもじを使って弱火で焦げないように混ぜながら加熱します。油断をすると焦げ付きます。



注意：味噌の中には、うま味を分解する酵素が入っていますから、味噌は丁寧に加熱します。

地域貢献・地域連携活動報告

7-1

学科名

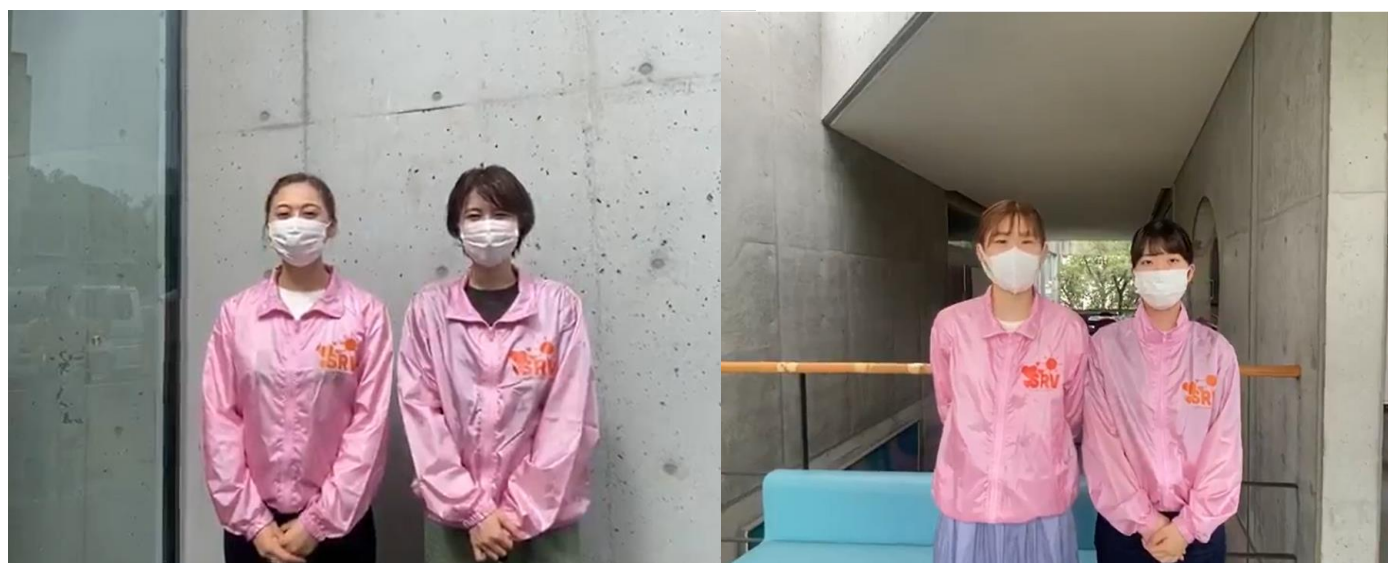
学科

活動名	学生消防団規律訓練
目的または趣旨	規律訓練、消火器訓練、ロープ結索訓練、はしご車体験
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	廿日市市消防本部総務課
年・日時~年・日時	2020年8月23日
活動拠点	廿日市消防署
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 3年 1名
活動内容	規律訓練、消火器訓練、ロープ結索訓練、はしご車体験
反省・コメント	学生消防団として、地域の方への説明ができるように消火器の取り扱いについて学んだりしたことによって、新たに知識を身に付けることができたため、今後の役に立てていきたいと思った。
添付書類	(有) (無)

地域貢献・地域連携活動報告

7-2	学科名	学科
活動名	赤い羽根共同募金の PR 動画作製	
目的または趣旨	赤い羽根共同募金の PR 動画作製	
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	廿日市市社会福祉協議会	
年・日時～年・日時	2020 年 9 月 1 日	
活動拠点	山陽女子短期大学	
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 2 年 6 名	
活動内容	赤い羽根共同募金の PR 動画作製	
反省・コメント	<p>コロナ禍でも動画などを利用して、工夫しながらボランティアに参加できてよかったです。学内の色々な場所で工夫しながら動画を撮り、しっかりと PR 動画にできるよう頑張りました。もう少しアップで撮ったり、立ち位置を工夫してもよかったのではないかと思います。</p> <p>これからも、廿日市市の「自分の街を良くするしくみ」への活動に貢献していきたいと思った。</p>	
添付書類	(有) 無)	

「赤い羽根共同募金にご協力おねがいます！」





地域貢献・地域連携活動報告

7-3

学科名

学科

活動名	骨髄バンクドナー登録説明会
目的または趣旨	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	ひろしまドナーバンク
年・日時～年・日時	2020年10月4日
活動拠点	献血ルームもみじ
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 1年 3名 2年 2名
活動内容	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ
反省・コメント	コロナ禍の中で、注意を払いながらボランティア活動を行うことができて嬉しかった。まだ自分の理解が足りていないと痛感しました。興味を持ってくださった方もたくさんいたので、今後、ドナー登録会があれば積極的に参加して、分かりやすいように自分の言葉で説明していきたい。登録していただいた方から「頑張ってるね」と言っていたき、とても嬉しく感じた。
添付書類	(有) (無)

地域貢献・地域連携活動報告

7-4

学科名

学科

活動名	献血推進活動
目的または趣旨	献血推進活動
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	広島県赤十字血液センター
年・日時～年・日時	2020年10月16日
活動拠点	献血ルームもみじ、献血ルームピース
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 1年7名 2年 3名
活動内容	献血推進活動、呼びかけや屋内作業
反省・コメント	<p>今回のボランティアで献血にはできるだけ協力するようにしないと いけないと思いました。呼び込みをした際に、たくさんの方が協力し てくださって嬉しかったです。実際の採血した血液も見せてもらえた ので勉強になり、貴重な経験ができました。次回はもっと大きな声で 呼びかけしていきたい。</p> <p>質問された際にすぐに行動できる臨機応変さを身に付ける必要があ ると思った。私は実際献血をした。とても簡単に人の役に立てたので 周りの人にも勧めたいと思った。</p>
添付書類	(有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> )

地域貢献・地域連携活動報告

7-5

学科名

学科

活動名	学生消防団員活動活性化フォローアップ研修
目的または趣旨	県内の学生消防団員を対象として、昨年度に引き続き先進的な取組を行っている松山市学生消防団員を招へいし、広島県自主防災アドバイザー及び県内の女性消防団員とともに合同で研修等を行うことにより、消防団活動に対して更に関心を持ち、活動の活性化につなげるとともに、地域防災に関する様々な立場の人との相互理解を図ることで、学生消防団員による積極的な入団勧誘などの取組を促進する。
共催団体名および共催の経緯(依頼理由)	廿日市市消防本部総務課 広島県主催 広島県消防協会共催
年・日時～年・日時	2020年10月31日
活動拠点	広島県健康福祉センター8階 大研修室
参加者 教員(責任者には★) 学生(所属・学年・人数)	臨床検査学科 1年 4名 3年 1名
活動内容	12:30～12:40 開会, オリエンテーション 12:40～13:40 特別講義 講師: 山口大学大学院創成科学研究科 瀧本浩一准教授 13:40～16:50 避難所運営訓練(災害図上訓練 DIG 方式による) ファシリテーター: 山口大学大学院創成科学研究科 瀧本浩一准教授 16:50～17:00 修了証交付, 閉会 <a href="https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/408545.pdf">https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/408545.pdf</a>
反省・コメント	今回参加した研修会で、震災を想定した避難所運営の演習をおこなうことができ、運営の大変さや難しさを実感した。今後も防災等に対する知識を身に付けていきたいと思う。 班リーダーを務めさせていただき、とても良い体験となりました。 <a href="https://hiroshima-kensho.com/schedule/">https://hiroshima-kensho.com/schedule/</a>
添付書類	(有) <input checked="" type="radio"/> (無) <input type="radio"/>

地域貢献・地域連携活動報告

7-6	学科名	学科
活動名	フェイスシールド作製	
目的または趣旨	フェイスシールド作製	
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	廿日市市社会福祉協議会	
年・日時~年・日時	2020年10月21日(打ち合わせ) 11月6日、9日(作製)	
活動拠点	山陽女子短期大学	
参加者 教員(責任者には★) 学生(所属・学年・人数)	臨床検査学科 1年 6名 2年 12名	
活動内容	サロンの方へ贈るフェイスシールド作製	
反省・コメント	<p>コロナ禍でできるボランティアができてよかったです。どうすれば使いやすいのか考えながら作業することができました。</p> <p>自分たちが作ったフェイスシールドで、これからコロナウイルスやインフルエンザの感染予防に役立てれば良いなと思いました。</p> <p>フェイスシールドはマスクより表情がよく見えるので今後の生活にも役立つと思った。</p>	
添付書類	(有) 無)	

〔 2020年10月21日 事前打ち合わせの様子 〕  
〔 廿日市市社会福祉協議会 広報誌より 〕

## コロナ禍だからこそできたこんな素敵なつながり 二つの「困った」をつなげると？

コロナ禍で人と直接かかわるボランティア活動ができなくて…と困っていた山陽女子短期大学の学生さん。

サロンを再開したいけど参加者とお話をする時に、フェイスシールドのようなものがあれば…と困っていたサロン世話人さん。



サンプルを見せながら、紹介をする山陽女子短期大学の学生さん。

学校に連絡をしたところ、「是非作らせてもらいたい!」との回答。

10月21日(水)、世話人さんと学生さんで実際にどんなものがいいのか、話し合いの場をもちました。

学生が考えたフェイスシールドは2種類。「参加者の皆さんが使いやすいように考えました」。世話人さんも「これは細かい作業をするのにもいいね」とのこと。早速5枚ずつの作成を約束、でき次第サロンにお届け予定です。

〔 2020年11月6日、9日 作製 〕



地域貢献・地域連携活動報告

7-7

学科名

学科

活動名	広島県青年赤十字奉仕団 ボランティア研修会
目的または趣旨	ボランティアを行うにあたって大切な事や、考え方などの研修
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	広島県青年赤十字奉仕団
年・日時~年・日時	2020年11月28日
活動拠点	日本赤十字社広島県支部 3階会議室
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 1年 3名
活動内容	ボランティアについてやNHK海外たすけあいの取り組みについて
反省・コメント	<p>今回のボランティア研修会を通して、ボランティアを行う際に気を付けるべきこと、心構えなどを学んだ。また、他の大学の方と関わって、色々な考えやアイデアに触れることができたのでとても勉強になった。</p> <p>今までしてきたボランティアは自分が助けたいからなど相手のニーズを無視して行っていたことを知った。これからは相手のニーズを知った上で、自身のシーズに合ったものを行ってゆきたいと思う。今回学んだことは次回からのボランティアに活かしてゆきたい。</p>
添付書類	(有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> )

地域貢献・地域連携活動報告

7-8	学科名	学科
活動名	献血推進活動	
目的または趣旨	学生冬の献血キャンペーン 2020	
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	広島県赤十字血液センター	
年・日時~年・日時	2020年12月12日	
活動拠点	イオンモール広島府中	
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 1年 2名	
活動内容	献血推進活動、呼びかけなど	
反省・コメント	最近の社会情勢の影響もあってか、人が少なく、血液不足が深刻だと感じた。若い人が献血に興味を持ってくれるにはどうしたらよいか、他のボランティア参加者や職員の方とお話できたのは大変貴重だったと思う。	
添付書類	(有) (無)	

地域貢献・地域連携活動報告

7-9

学科名

学科

活動名	骨髄バンクドナー登録説明会
目的または趣旨	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	ひろしまドナーバンク
年・日時~年・日時	2021年1月16日
活動拠点	献血ルームピース
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 1年 3名
活動内容	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ
反省・コメント	骨髄バンクの活動や、ドナーの重要性を感じた。必要な人に提供することは、人助けにも繋がるため、その説明を行うことは難しかったが、達成感を感じることができたため、また参加したい。 昔であれば絶対できなかった自分から声をかけるということができて、少しだけ成長できたと感じた。説明の時は緊張で声が詰まることがあったので、まだまだ練習が必要だと思った。
添付書類	(有) (無)



地域貢献・地域連携活動報告

7-10	学科名	学科
活動名	献血推進活動	
目的または趣旨	献血推進活動	
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	広島県赤十字血液センター	
年・日時~年・日時	2021年2月9日	
活動拠点	献血ルームピース	
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 1年 2名	
活動内容	献血推進活動、お菓子詰め	
反省・コメント	今回のボランティアではチョコレートとメッセージカードを一つ一つ袋詰めする作業を行った。数百個作るのは大変でしたが、人の手で一つ一つ丁寧に梱包することで、心のこもったプレゼントにすることができた。また、消毒をしつつ、感染対策にも心掛けました。	
添付書類	(有) (無)	

地域貢献・地域連携活動報告

7-11

学科名

学科

活動名	献血推進活動
目的または趣旨	献血推進活動
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	広島県赤十字血液センター
年・日時~年・日時	2021年2月12日
活動拠点	献血ルームもみじ
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 1年 3名 2年 2名
活動内容	献血推進活動、お菓子詰め
反省・コメント	お菓子詰めを効率よく分担しながら作業することができました。お菓子詰めをしているときは「協力をお願いする」という気持ちを常に意識しながら、心を込めて作業することができました。 献血してくれた人が少しでも献血してよかったとっていただける工夫をすることも大切なことだと思いました。
添付書類	(有) (無)

地域貢献・地域連携活動報告

7-12	学科名	学科
活動名	骨髄バンクドナー登録説明会	
目的または趣旨	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ	
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	ひろしまドナーバンク	
年・日時~年・日時	2021年2月13日	
活動拠点	献血ルームピース	
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 1年 2名	
活動内容	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ	
反省・コメント	<p>ドナー登録をしてもらうというのは、患者さんやドナーの方の命に関わることなので、説明員として不足のないように説明することが大切だと思った。</p> <p>今回初めて一般の方を相手に骨髄バンクドナー登録の説明をしました。質問をされた際などに上手く答えることができなかつたりしたため、もっと勉強するべきだと感じました。</p>	
添付書類	(有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> )	

地域貢献・地域連携活動報告

7-13

学科名

学科

活動名	献血推進活動
目的または趣旨	献血推進活動
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	広島県赤十字血液センター
年・日時~年・日時	2021年2月14日
活動拠点	ジ・アウトレット広島
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 2年 2名
活動内容	献血推進活動、呼びかけなど
反省・コメント	コロナの影響で、献血してくれる人が減少していた中、今回献血の呼びかけをして目標人数まで達成できたので良かったと思った。呼びかけをしている時に「どこでやっていますか？」と声をかけてくれる人も多くいたので、心がほっこりした。呼びかけの活動がとても大切な役割であると感じることができた。
添付書類	(有) (無)

地域貢献・地域連携活動報告

7-14

学科名

学科

活動名	献血推進活動
目的または趣旨	献血推進活動
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	広島県赤十字血液センター
年・日時~年・日時	2021年2月23日
活動拠点	ザ・ビッグ宮内店
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 2年 4名
活動内容	献血推進活動、呼びかけなど
反省・コメント	<p>声をかけると快く協力してくださる方が多く、対象年齢ではない方も興味を持ってお話を聞いてくださったのでとても嬉しかったし、ありがたかったなと思った。機会があればまた活動したい。</p> <p>中には「頑張ってるね」と声をかけてくださった方もいて、とても嬉しく感じました。</p> <p>人とのソーシャルディスタンスが重要視されている現代に、誰かのために献血をたくさんの方が行ってくれたことにとても感謝したいと思いました。</p>
添付書類	(有) <input checked="" type="radio"/> (無) <input type="radio"/>

地域貢献・地域連携活動報告

7-15	学科名	学科
活動名	骨髄バンクドナー登録説明会	
目的または趣旨	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ	
共催団体名および 共催の経緯 (依頼理由)	ひろしまドナーバンク	
年・日時~年・日時	2021年3月17日	
活動拠点	呉市役所	
参加者 教員（責任者には★） 学生（所属・学年・人数）	臨床検査学科 2年 2名	
活動内容	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ	
反省・コメント	<p>献血と同じ場所でやっても、骨髄バンクに興味を持っている人が少ないと感じたので、もっとボランティアに参加し、呼びかけを行い、骨髄バンクを知ってもらいたいと思った。</p> <p>より多くの人に理解を深めてもらうためにも、説明の大切さが分かった。</p>	
添付書類	(有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> )	

地域貢献・地域連携活動報告

7-16	学科名	学科
活動名	骨髄バンクドナー登録説明会	
目的または趣旨	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ	
共催団体名および共催の経緯(依頼理由)	ひろしまドナーバンク	
年・日時~年・日時	2021年3月20日	
活動拠点	献血ルームピース	
参加者 教員(責任者には★) 学生(所属・学年・人数)	臨床検査学科 1年 2名	
活動内容	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ	
反省・コメント	今回のボランティアで、ドナー登録に前向きな方が思っていたよりも多く、説明をよく聞いてくださる方が多かった。説明がまだ下手なので、短く、分かりやすく説明できるよう、反省して次回に活かしたい。	
添付書類	(有) (無)	

地域貢献・地域連携活動報告

7-17	学科名	学科
活動名	骨髄バンクドナー登録説明会	
目的または趣旨	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ	
共催団体名および共催の経緯(依頼理由)	ひろしまドナーバンク	
年・日時~年・日時	2021年3月28日	
活動拠点	イオンモール府中	
参加者 教員(責任者には★) 学生(所属・学年・人数)	臨床検査学科 1年 2名	
活動内容	骨髄バンクドナー登録会での説明、呼びかけ	
反省・コメント	雨が降っていたが、ドナー登録や献血に協力してくださった方も多く驚いた。これからも、積極的に登録会に参加しようと思う。 全体の大まかな流れを説明することはできましたが、質問に対応する力が足りないと感じました。	
添付書類	(有) (無)	